

あんよ

“あんよ”は歩き始める1歳のその一步一步を大切にしたい、そんなクラスです。お子さまはもちろん、ママたちにとっても日頃の育児の息抜きや相談ができる温かい場にしていきます。どうぞよろしくお願いいたします！

“あんよ”は不定期ですが誠心第二幼稚園・相陽幼稚園・保育園にて開催しています。時間内ならいつ来て、いつ帰ってもオッケーです。

参加ご希望の方は、メールやLINEで各園に予約をしてください。

持ち物は普段のお出かけセットのみで大丈夫です。(室内は裸足 or くつ下)

オムツ替えスペースはありますが、オムツはお持ち帰りをお願いします。

入室の際は参加費(500円)をお納めの上、名札を受け取ってください。

スケジュール

第二：5月30日(火) 10:30~12:00
 相陽：5月29日(月) 10:00~11:30
 保育園：5月31日(水) 10:00~11:30

風船あそび・英語あそびをします🎵

あんよ参加のお約束

「子育て」が<孤育で>になりがちな今だからこそ、ママもお子さんも、たまには外に出て思い切りあそびませんか？

暖かくなりお出かけにもびったりなこの時期に、ママたちおしゃべりしに来てください！

参加に際しては親子とも必ず検温をし、風邪等の体調不良の場合はご遠慮ください。

参加の際のマスクのご着用は、個人の判断にお任せいたします。

誠心第二幼稚園

相模原市南区相模台6-30-12

seishin.2@jcom.home.ne.jp



誠心相陽幼稚園

相模原市南区磯部1648

seishin.soyo@gmail.com



誠心保育園

相模原市南区相模大野3-12-7

子育てコラム

多様な人との関わりが
豊かな心を育みます

随分と落ち着いてはきたものの、まだまだコロナの影響が続く世の中です。今のあんよちゃんたちは、コロナ禍で生まれ、まさに“コロナが当たり前世代”ですね。周囲の大人はみんなマスクをつけ、知らない人とは距離を取り、どこにでもアルコール消毒がある。私たち大人も、すっかり慣れてしまいました。

でも、待ってください。やっぱりこれって、異常事態なんです。とりわけ子ども達にとっては、幼少期に特に大切なのが“他者との関わりだ”と、京都大学で教育学の教授をされている脳科学者の先生がお話をされていました。ヒトには、直接肌と肌を触れ合わせることでしか出ないホルモンがあって、それが幸福感をもたらしてくれるんだそうです。特にあんよちゃん世代はその感受性がとても強い時期。この時期の肌の触れ合いは、心の安定と脳の発達を促してくれるんです。

また、4歳ごろまでに、どれだけ多様な人々と関わるかによって、その子自身がその先どれだけ多様性を受け入れられるかに直接影響するそうです。世の中には色々な人がいて、色々な価値観があって、色々な正解があって、それでいい。一つ正解(と思い込んでいるもの)に縛られることなく、広い視野で物事を捉えられるようになること、それが大切なのだそうです。

コロナ禍でできなかったことも多かったけど、これからはできることが増えてくるはず！ぜひ今一度、外の世界で、みんなと一緒に、子どもの成長を支え、見守り、共に喜び合いたいものです。